

**東海支部 第30回塑性加工技術セミナー**  
**基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース）**  
**— シミュレーションで確かめる鍛造加工（3回目） —**

日時：平成30年1月16日(火)、17日(水) 9:00~17:00  
会場：名古屋大学グリーンビークル材料研究施設  
1階 CAD室 [〒464-8603 名古屋市千種区不老町  
Tel: 052-747-6722 (施設事務室)  
052-789-3572 (湯川居室)]

交通：地下鉄名城線 名古屋大学駅下車  
2番出口より徒歩約15分  
(<http://www.gvm.nagoya-u.ac.jp/contact>)

主催：日本塑性加工学会東海支部

協賛：軽金属学会、精密工学会、日本機械学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会の各東海支部、自動車技術会中部支部

趣旨：東海支部では、初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を毎年開講しています。企業の第一線で御活躍の方におかれては、本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用下さい。本年度は、今までの経験を踏まえて、以下の鍛造3回コースを開講しています。

- 1) 入門講座：実験で覚える鍛造加工  
(7月10日、11日に名古屋工業大学で開催済み)
- 2) 基礎講座：演習で学ぶ鍛造加工  
(9月11日、12日に名古屋工業大学で開催済み)
- 3) 応用講座：シミュレーションで確かめる鍛造加工 (今回)

本技術セミナーでは、簡単な鍛造、押出しなどを題材に鍛造シミュレーションソフトウェア DEFORM を用いて鍛造加工の変形 FEM シミュレーションの実習を行い、入力データの考え方、解析結果の見方などを学習します。また初等解法の結果と比較します。

これまでも評判であった、大学や企業の大先輩による特別講演「経験に学ぶ塑性加工」や、受講生同士の交流を目的とした「技術交流会」を、今回も引き続き開催します。

1, 2 回目の講座を受講されていない方でも、塑性加工に関する基礎的な知識をお持ちであれば、理解できるようになっていますので、多くの方のご参加を期待します。

プログラム：

○第1日目 1月16日(火)

- 9:00-10:30 塑性加工 FEM の基礎 (FEM の仕組み)
- 10:30-12:00 鍛造シミュレーションの準備  
(モデリング, データ入力)
- 13:00-15:30 鍛造シミュレーション I (実習)
- 15:30-17:00 経験に学ぶ塑性加工 五十川幸宏君
- 17:00-18:00 技術交流会

○第2日目 1月17日(水)

- 9:00-12:00 鍛造シミュレーション II (実習)
- 13:00-15:00 鍛造シミュレーション III (実習)
- 15:00-16:00 初等解析との比較・検討
- 16:00-17:00 FEM 解析事例や解析結果の見方

講師：五十川幸宏、金秀英、北村憲彦、湯川伸樹

持ち物：筆記用具、ノート、関数電卓

資料：事前に配布します。

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」

定員：30名(定員になり次第〆切)

参加費：会員 25,000 円(協賛学協会を含む、学生は半額)、  
非会員 40,000 円

申込方法：E-mail または FAX にて「東海支部第30回塑性加工技術セミナー鍛造コース(3回目)申込み」と題記し、(1)氏名、(2)勤務先(名称・部課名)、(3)通信先(〒、住所、電話、FAX、E-mail)、(4)会員資格(所属学協会および会員種別)、(5)「例題で学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無を明記して、下記(a)までお申し込み下さい。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい。請求書受領後のキャンセルはできません。

※ 連絡には通常 E-mail を使いますので、できるだけ E-mail でお申し込み下さい。

(a) 申込先：申込先：日本塑性加工学会東海支部  
(庶務幹事：山下実、  
岐阜大学 工学部 機械工学科)

E-mail : tokai@jstp.or.jp

TEL : 058-293-2504, FAX : 058-293-2504

(b) 振込先：三菱東京 UFJ 銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部